教育サークル　部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成23年7月9（土）　17：30～19：00
場　所	KKRホテル
参加者	福田　聖子・　加藤　規子・　下村　薫　・新見　佳代子
協議内容	＊新しいメンバーが参加しました。下村　薫さんです。 改めて自己紹介をして家族の話で盛り上がり親睦を深めました。 ＊ここらで方向転換をしようと言う意見がでました。 確かに足踏み状態だったので全員が納得しました。 皆さん、感じるところは同じでした。 ＊意見 1家庭でのエゴグラムと学校でのエゴグラムの違いを見てみよう。 2先生からみる子供とお母さんからみる子供とに差があります。 3教育の現場といっても幼稚園、小学校、中学校、高校など幅広くあり、TAをどのように取りいれてどのように活用していくかというのは難しい。 ＊まとめ 方向転換をしてまず私たちが現場でTAを使っての活用の例から議論しよう。 関東支部 23.8.2 小川 ：

教育サークル　部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成24年2月18（土）　17：00～19：00
場　所	新宿東口　カフェ・ド・ボア
参加者	加藤　規子　・新見　佳代子
協議内容	2月18（土）に新宿カフェ・ド・ボアで教育サークルの活動がありました。時が経つにつれてそれぞれの事情が見えお互いに理解を深めながらの活動となって来ています。 そこは同じ職業の分かち合える仲間です。ここにサークルの意義があると思います。 内容 ○中学3年の女子学生が化粧をしてピアスもする子がいます。そのことについて ピアスは耳、鼻、口、とあるが場所が鼻、口などにピアスをしている場合は悪い状態が進んでいると言う意見がでました。又、そういった子は寂しい子が多く親に合わせていることが多いそうです。 ○家庭と学校でのエゴグラムを実際に取った中学生の例を見て意見交換をしました。 エゴグラムから見る家庭での様子、学校での様子を語り合いました。 ○FC、ACを中心に見て家でFCを抑えている子は学校でFCが高い子が多いことが読みとれました。FC、ACを中心にみると家庭、学校での様子がよく分かります。 まとめ エゴグラムも一回ではなく何回もとって本人と話し合って進めていくのがいいと思う。その先をもっと考えてエゴグラムをとった方がいいです。

教育サークル　部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成25年3月23（土）　14：00～16：00
場　所	東京駅八重洲北口　大丸の中の喫茶室
参加者	井下田　敦子　　加藤　規子　　下村　薫　　新見　佳代子
協議内容	東京駅八重洲中北口改札前で待ち合わせての会合となりました 大丸喫茶でケーキを食べながらの話し合いでした。 内容 しばらく教育サークル活動を休んでいた下村さんの久しぶりの参加での会合となりました。 千葉と茨城で終わったばかりの県別公開講座について感想を話し合いました。 受講生の中に余命半年と宣告された癌患者が一番前に座って参加していて驚いたこと。又講座の内容ストロークはどのような資料を作ったのか実際に持参したものに目を通して会話をしました。 その後は春休みでありほっとしながらの現在取り組んでいること、これから勉強したいこと、学校のことなど楽しい雑談となりました。馴染んできた人達ばかりで話が弾み時を忘れて長居をして喫茶には迷惑をかけたと思います。又サークルの会員さんにはお忙しい中長い時間お付き合いくださり感謝しています。 まとめ 楽しい雑談、おしゃべり活動でした

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平 成 26 年 11 月 29（日）　（ 時 間 ）16:30 ～18:30
場所	新宿　KKR ホテル一階喫茶室
参加者	井下田　敦子　　加藤　規子　　小島　篤子　　下村　薫　　細井　敏郎　　新見　佳代子
内容	プラットフォーム一階で待ち合わせて KKR に移動しての会合となりました。 今回は新見の事例を持ち寄っての会となりました。 **内容** 中三の男子学生で中一の時に弟を事故でなくしている。友達が少なく家に閉じこもりがちである。 現在は高校生であるが高校になっても携帯に電話が何度もかかってくる。この学生にどの様に接したら良いだろうと言う課題のもと意見交換をする。 主な意見 エゴグラムのエネルギーが親子で低い。新見がプラスのストロークを時々かけてあげる。 最終的に母親が次男の死を乗り越えることである。彼の居場所作りをする必要がある。などの意見がでました。色々な意見をいただき個人の中に籠ってもやもやしていたものが吐き出され又他の人の意見を聴くことができ視野に広がりができよかったです。 **次回** 千木良さんが持ってくる事例のもと意見交換をします。 日程は２７年２月１日（日）インストラクター定例会後の予定になっています。

※　終了後、できるだけ速やかに関東支部、組織運営部会長宛、メールを送信してください。
確認欄の『部会長』については押印ではなく文字で結構です。

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平 成27年7月25（土）　時間 午後15：00~午後17:00
場所	KKR ホテル一階喫茶室
参加者	井下田敦子　千木良解江　細井敏明　新見　佳代子

内容

事例

川崎事件のまとめ

内容

川崎事件について

前回、細井さんが週刊誌に掲載された記事をコピーして持ってきてくれましたが　今回は週刊誌の記事はかたよりがあるのでと新聞記事から抜粋してコピーをしてきてくれた資料で話合いました。

新しい資料を細井さんが読み進みそれぞれが目を通して内容理解をしました。
加害者の家族、被害者の家庭環境などが中心になって話題が広がっていきました。
延長で身近な園児、とりまく家庭環境など会話をして個々にもっている問題などもでてきました。日頃感じることなど自然な会話ができました。
最後に共通したことは皆尊い命をなくして残念であり何とか助けられなかったのだろうか、身近の人、学校などが早く気付けなかったのだろうか、と虚しい気持ちになりました。

次回は、本来に戻り千木良さんが事例を持ってきてくださいます。
その事例検討をしたいと思います。日程は 9/13(日)10/4(日)のどちらかで出席者の多い日になります。

終了後、できるだけ速やかに関東支部、組織運営部会長宛、メールを送信

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成　２８年５月　２２日（日）（時間　15:40~17:40）
場　所	KKR ホテル 喫茶室
参加者	相原悦子・小島篤子・新見佳代子・千木良解江
内容	<H２８年度 第１回 教育サークル・ミーティング> １．Ｈ２８年度 サークル活動目標について ・教育に生かす交流分析として、不適応を起こしている子どもたちとその保護者の困り感にＴＡ的に寄り添うことと予防的に関わる。 ・「質問紙エゴグラムＳＨＥ」の活用。 ・メンバーのＴＡ深耕のための勉強会と、メンバーが学んだＴＡを教育に家庭や社会生活に生かすための検討を行なう。 ・今 よくニュースに取り上げられる迷惑条例に違反するモラルからの逸脱を自我状態・機能の分析をして報告できるようにしていく。 ・新聞に掲載されている「人生相談」の事例と回答をＴＡ的に検討する。 ・その他　教育を主に交流分析を生活全般に活用できるような意識を持って活動をしてもよいのではないか。 年間の活動目標に向けて活発な意見交換を行なうことが出来た。 ２．年間のサークル・ミーティングを“２０１６年度研修計画”をもとに年間６回ほどの集まりとする。 次回：７月３１日（日）理論研修会 終了後 場所：ＫＫＲホテル 喫茶室 ３．サークルメンバー（敬称 略） 相原 悦子・井下田 敦子・加藤 規子・小島 篤子・下村 薫・千木良 解江・

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平 成30年12月16日（日）　16時40分～　17時40分　(60分)
場　所	大屋書房　2階　喫茶室
サークル名 出席者	教育サークル　　出席者：小島篤子、千木良解江、福田佳織、相原悦子（作成）
内　容	1　検討内容 今後の教育サークルの活動として、エゴグラムＳＨＥを基に励ましのメッセージの作成を中心にしてよろしいか。 2　検討事項 ・実際のデータを基に作成することになるが、個人情報なので、その取り扱いを慎重にすることができるか。 ・次回の部会までにメッセージを作成することは可能か。 3　その他 次回　3月3日(日)　16:30～　KKRホテル喫茶室 4 追記 ・検討結果 ○配布されたデータは氏名が消されているので、その流出んぼ可能性は低いが、次回の部会時に回収する。 ○次回の部会に、作成した『励ましのメッセージ』を持ち寄って検討する。

※　終了後、できるだけ速やかに関東支部・組織運営部会長宛、メール送信してください。
確認欄の『部会長』については押印ではなく文字で結構です。

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	令和２年６月 25 日（木）　20 時～　21 時　（１時間）
場　所	（ZOOM ミーティング）
サークル名 出席者	教育サークル 出席者：小島篤子、千木良解江、相原悦子（作成）
内　容	１　検討内容 今年度のサークル活動について ２　検討事項 ・昨年度は既にあるデータを基にメッセージの作成練習をしたが、今年度は、直接本人に渡し、その後もフォローできるような機会を作れないか。 ３　その他 今後の ZOOM ミーティングの実施日程 ４ 追記 ・検討結果 ○　事前に開催日程を会員に知らせ、都合をつけたのだが、実際に参加する人は少なかった。欠席連絡もなく、今後の活動日程については未定となった。

※　終了後、できるだけ速やかに関東支部・組織運営部会長宛、メール送信してください。
確認欄の『部会長』については押印ではなく文字で結構です。